

今後は十分な 防止対策を

鍋島科学技術庁長官の話

阿賀野川有機水銀中毒事件について、政府見解が大変遅れてまことに申しわけない。関係各省の意見を調整し統一かつ科学的な見解を出すため、各省の了解が必要だった。この見解をまとめながら、このような不幸な事件が起こることのないようにしたいと痛感した。二十七日の閣議で、公害の未然防止体制の整備、公害防止の科学技術の振興、被害者の救済措置などに十分な対策を講じるよう関係閣僚に要望する。